

平成30年5月8日
生き生き運動クラブ

放課後等デイサービス 自己評価表集計結果 報告書

先に実施したアンケート調査について、集計した結果を報告します。

1 調査の目的

「放課後等デイサービスガイドライン」に基づき、1年に1回程度、事業者向け、保護者向けの自己評価（アンケート）を行ってもらい、その結果を踏まえて、事情運営の改善を図るものとする。

2 調査期間

平成30年4月10日（火）～4月24日（火）

3 調査対象

- (1) 「生き生き運動クラブ」をご利用中のご家族13世帯
- (2) 「生き生き運動クラブ」に従事する管理者1名、児童発達管理責任者1名、児童指導員1名、指導員3名、計6名。

4 調査方法

- (1) 保護者へ送迎時に調査票を配布。無記名で記入後、返信用封筒にて投函していただき回収。
- (2) 従事者6名に調査票を配布、無記名回収。

5 回収状況

回収数（保護者向け10票・事業者向け6票）

6 アンケート結果について（まとめ）

保護者からあげられました不明点などのご意見を項目ごとに見ていきます。

【環境・体制整備】③事業所の設備等に関する項目

「どちらともいえない（5票）」という回答があり、アパートの2階で階段に手すりがないなどの問題点も見えてきました。雨天時など滑りやすい日には、特に安全面への配慮が必要だと感じました。

【適切な支援の提供】⑥放課後児童クラブや児童館との交流に関する項目

回答して頂いた全員が「どちらともいえない」と「いいえ」に集中していました。生き生き運動クラブの活動内容としてはこれまで、障害のない子どもとの交流を設定していませんでした。また「必要性は感じない」とのご意見もありましたので、今後は慎重に

検討していきたいと思えます。

【保護者への説明等】⑩保護者同士の連携に関する項目

「はい（7票）」だった一方、「どちらともいえない（2票）」「いいえ（1票）」もありました。これまで保護者会を開催していましたが、不定期開催という事もあり、参加しづらい状況だったのかと感じました。今後の開催については、年間の計画をお知らせするなどの工夫を検討中です。

【非常時等の対応】⑪各マニュアルに関する項目

ほとんどの方が「どちらともいえない」に回答していました。各マニュアルに関しては、現在マニュアルを検討し、予防と対策についてまとめているところです。作成でき次第、保護者へご報告致します。

【非常時等の対応】⑫非常災害に関する項目

こちらもほとんどの方が「どちらともいえない」に回答していました。防災マニュアルは作成していますが、子ども達一緒に避難訓練等に取りくんだことがない為、地震・津波、火災等の避難訓練に取り組んでいく必要があります。また非常時の際の避難場所等、具体的な事も保護者の方へお知らせ致します。

次に、事業者（支援者）向けのアンケート調査の結果についてです。

【業務改善】⑦第三者による外部評価に関する項目

現段階で第三者評価の受審はありませんが、今後業務改善の為に検討していく必要があります。

【関係機関や保護者との連携】②就学前の情報共有と相互理解に関する項目

就学前の情報収集が弱いという課題があります。相談支援事業所との連携を図りながら、情報を共有できるように努めていきます。

【関係機関や保護者との関連】⑦協議会等への参加に関する項目

協議会への職員の参加はできていないのが現状です。今後は積極的に参加できるよう体制づくりを整えられるように努めていきます。

【保護者への説明責任等】⑭地域に開かれた事業運営に関する項目

平成29年度は地域の方を招待しての行事には取り組んでいませんでした。今年度から浦添市の市民農園を借りるなど、地域の方と交流ができるような活動に取り組んでいます。

【非常時等の対応】⑬非常災害の発生に備える項目

避難訓練に関するマニュアルがありますが、子ども達と一緒に避難訓練を行っていない現状があります。避難時の職員の役割等の確認を行いながら、年2回の避難訓練の実施を検討しています。

以上